

## パートナーはあなたのことを大切にしていますか？

DV(配偶者や恋人などからの暴力)とは、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、様々な暴力で相手を支配しようとする行為です。

もし今、あなたがDVで悩んでいたら、勇気を出して相談してみませんか。

ひとりで悩んでいた時に気づかなかった解決方法が見つかることがあります。



- 身体的暴力 … 殴る、蹴る、物を投げる、つきとばす、刃物でおどす など
- 精神的暴力 … 無視する、人格を否定するような暴言を吐く、どなる など
- 性的暴力 … 性的な行為を強要する、避妊に協力しない、中絶の強要 など
- 経済的暴力 … 生活費を入れない、借金をさせてお金を取り上げる など
- 社会的暴力 … 常に行動を監視する、友人との付き合いを制限する など

●こどもがDVを目撃することは『児童虐待』にあたります！

こどもの心は深く傷つき、心身に症状があらわれることもあります。

また、暴力的なコミュニケーションを身につけてしまうことがあります。

●お友達や知り合いがDVで悩んでいたら…「あなたは悪くない」と

伝えてください。そして、身近な相談窓口に相談するよう勧めてください。



## 【高崎市DV電話相談】

●DVについての相談 ●無料の法律相談 ●緊急時の安全を確保するための相談 ●保護施設の利用についての情報提供や助言 ●行政サービスや福祉制度の利用についての支援 ●保護命令制度についての情報提供や申立書の作成支援 ●民間支援団体と連携した同行等の支援

専用電話の電話番号が変わりました。

**相談専用電話 027-381-6223**



●月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)  
午前9時～午後4時

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

緊急時は  
110番へ

## 高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

### 【男女共同参画相談】

男女の就労や社会参加、DV、セクハラ、女性・男性であるがゆえに生きづらさを感じている方などの相談を受け付けています。

あなたの思いに寄り添い、自分なりの答えや新たな選択肢を見つけるお手伝いをします。

●月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)  
午前9時～午後4時

\*電話による相談(随時受付)  
\*面接相談(電話による事前予約が必要)

**相談専用電話 027-329-7119**

### 【弁護士による無料法律相談】

雇用問題、離婚、DV・セクハラ等、面談により弁護士から直接アドバイスが受けられます。(高崎市内に在住か在勤、在学の方、1件につき30分程度、定員6人)

●原則毎月第3火曜日 午後1時～午後4時  
\*面接相談(電話による事前予約が必要)

**予約受付電話 027-329-7118**



## 令和2年度男女共同参画センター事業予定

### 男女共同参画推進講演会

講師 石藏文信さん 「夫源病」の提唱者

(大阪大学人間科学研究所未来創造センター招へい教授)

●日時: 令和2年7月4日(土) 13:30～15:00

●会場: 市民活動センター「ソシアス」(足門町)

演題 『笑顔で心も身体も元気に～ともに依存しない生き方を目指して～』  
(仮題)

\*応募方法などの詳細は後日広報高崎に掲載します。  
\*講演会のほか、映画上映会や各種セミナーも開催予定です。

高崎市 男女共同参画

検索

高崎市人権男女共同参画課のホームページでは、男女共同参画にかかわる様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

<http://www.city.takasaki.gunma.jp>

編集/高崎市 市民部 人権男女共同参画課  
男女共同参画センター(市民活動センター「ソシアス」内)

〒370-3531 群馬県高崎市足門町1669番地2  
TEL:027-329-7118  
FAX:027-372-3121

発行/令和2年3月15日



高崎市男女共同参画広報紙

バモス  
第22号

# Vamos

「バモス」とは、ポルトガル語やスペイン語で“一緒に行こう！”または“～しよう！”と誘う言葉で、日常会話で気軽に用いられる言葉です。

## CONTENTS

- 令和元年度高崎市男女共同参画推進講演会・男性のワーク・ライフ・バランスセミナー
- 男女共同参画の視点に立った防災～もしもの時、どうする？～
- パートナーはあなたのことを大切にしていますか？
- 高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

### 男女共同参画推進講演会 「生きることは感動すること」 佐久間レイさんの講演会が、6月29日(土)に開催されました。



佐久間 レイさん



佐久間さんは、テレビアニメ「それいけ！アンパンマン」のバタコさん役や、映画「魔女の宅急便」のジジ役の声などでもおなじみの声優であり、歌手・脚本家としても活躍中です。また、命や人間の心をテーマとした物語の脚本を執筆し、自ら「語る」活動を展開し、全国で好評を得ています。

佐久間さんに、今回講演いただいたテーマは「心のストレッチ」というものです。身体を動かすストレッチと同じく、心も温めて柔らかくすることで、辛いことがあった時でも怪我を最小限にして「折れることなく生きることができます」ことができます。声優業として交流が深かったアンパンマンの作者・やなせたかしさんから数多くの助言をいただいたことです。

—他人に何かしてあげることは自己犠牲ではなく自分の胸が温かくなる。そのことが一番幸せに感じること。人生は喜ばせごっこ。—

佐久間さんから「みんなが自分の物語の主人公。演じているのは自分だけではありません。自分でストーリーを選んで、少しづつ物語は進んでいきます。どうか素晴らしい物語を作っていきましょう。」と来場者へメッセージを送っていました。明日からの日々が待ち遠しくなるような佐久間さんの「語り」に涙し、「歌」に和み、「キャラクターの声」に笑っていただき、聴き終わった後は心が柔らかく、ほっこりした気持ちで明日を迎えていただけたと思います。

笑って、泣いて、本当に心がほぐれました。これからも自分らしく、素敵な言葉を使って人生を過ごしていきたいです。  
(60代女性)



### 10月19日(土)に、男性のワーク・ライフ・バランスセミナー～男の料理 超簡単おっつきりこみを作ろう～が開催されました。



木部 克彦さん



ジャーナリスト活動、出版活動、大学客員教授として、家に帰れば「料理が生きがい」の兼業主夫の木部克彦さんより、簡単なおっつきりこみの調理を交えて、男性が家事や料理に取り組むための心得を教えていただきました。木部さんは家庭料理に失敗はないと、断言します。味が薄すぎても濃すぎても調整は可能であり、食卓を盛り上げる良いネタにもなります。また、具材の組み合わせによって料理のレパートリーは何百、何千通りにも広がるとのことです。ユーモアを交えての調理と講話により、参加者の皆さんは楽しく和気あいあいと料理を楽しみました。

「気取らずに料理ができる、失敗しても、それが家庭料理」  
この感覚があれば、もっと積極的に料理にトライできると思いました。  
(50代男性)

